

# 遮音壁用先端改良型減音装置

イー エフ エックス ツー

# デュラカーム E-fX2

高性能タイプ

Aタイプ

Bタイプ

## 特長

### 減音効果さらにアップ!

- E-fXより高度方向で減音効果を高めた。  
減音効果試験で検証済み

→詳細は「減音効果」参照

### 安全性優秀!

- 落下防止ワイヤー内蔵で、  
通常の金属製遮音板と同等の信頼性
- 支柱から道路側への張り出しが少ない

### 工事が簡単!

- 通常の遮音板と同様にH鋼に落とし込む工法

特別な技術が不要

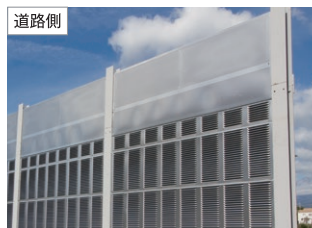
### メンテナンス性優秀!

- ライフサイクルコストが優れている
- 構造上隙間が無いので、  
鳩などの侵入がなく、鳥害が防げる



## 安全性に優れた Aタイプ

支柱より道路側へ張出さないため、安全性が極めて高い。

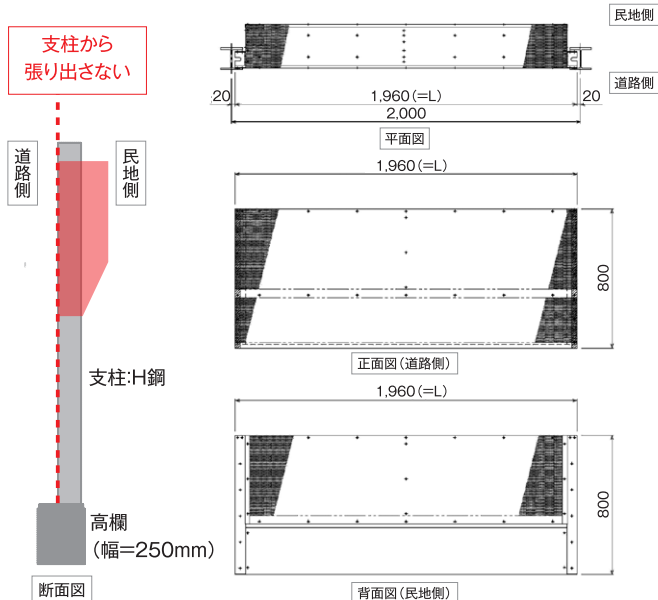


民地側

サイズ

1,960×H800×D250mm

製品図



## 減音性能に優れた Bタイプ

道路側へ張出すのは支柱よりわずか約80mmと安全性を保ちつつ、Aタイプより高度方向への減音性能を高めた。



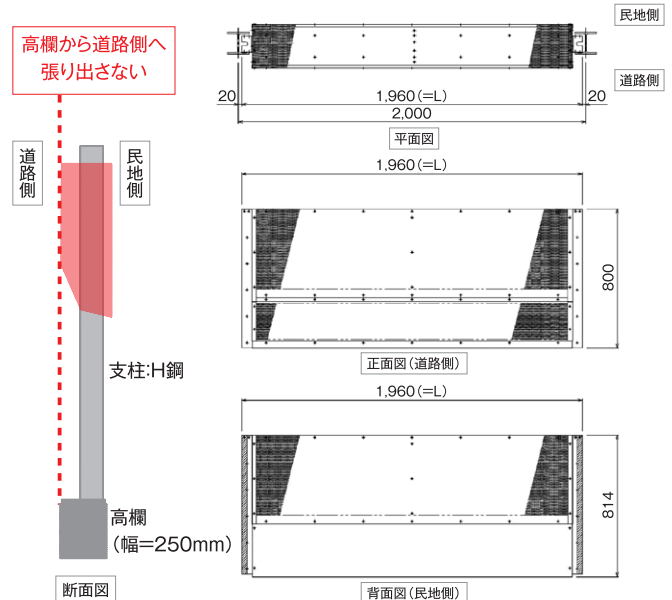
道路側

民地側

サイズ

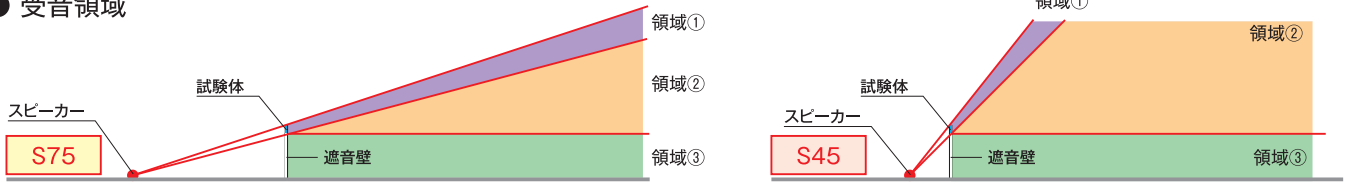
1,960×H800×D250mm

製品図

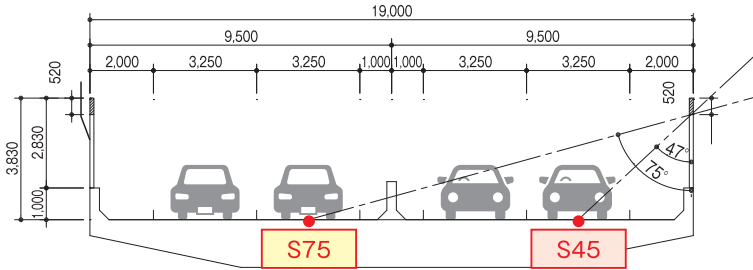


# 減音効果

## ● 受音領域



## ● 音源位置



### 受音領域①

開発目標領域

音源（スピーカー）と試験体上端を結んだ延長線（L1）と、音源と遮音壁上部部（試験体下端部）を結んだ延長線（L2）に囲まれた領域。この部分は音が試験体（減音装置）を通過する。

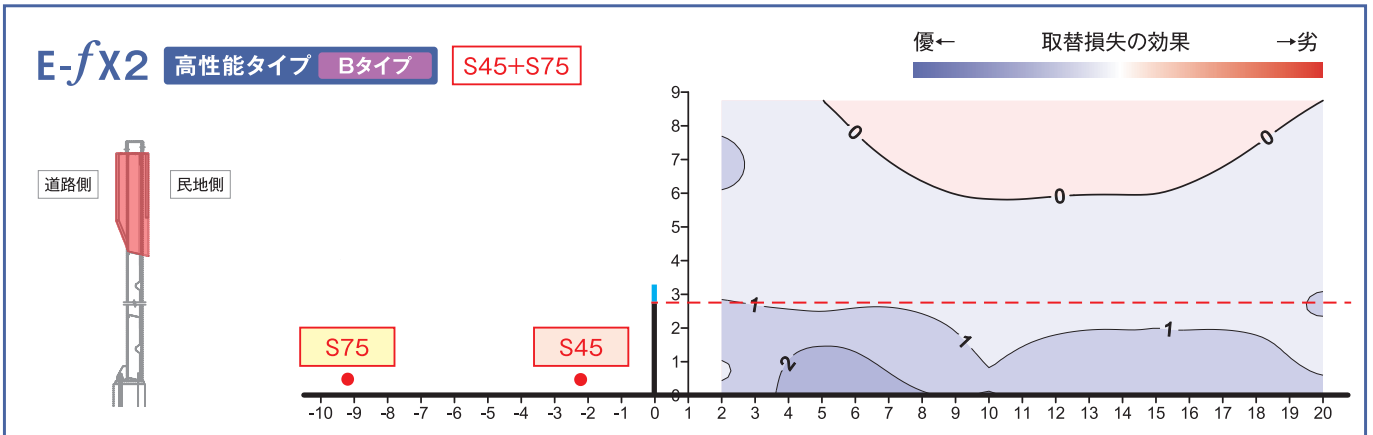
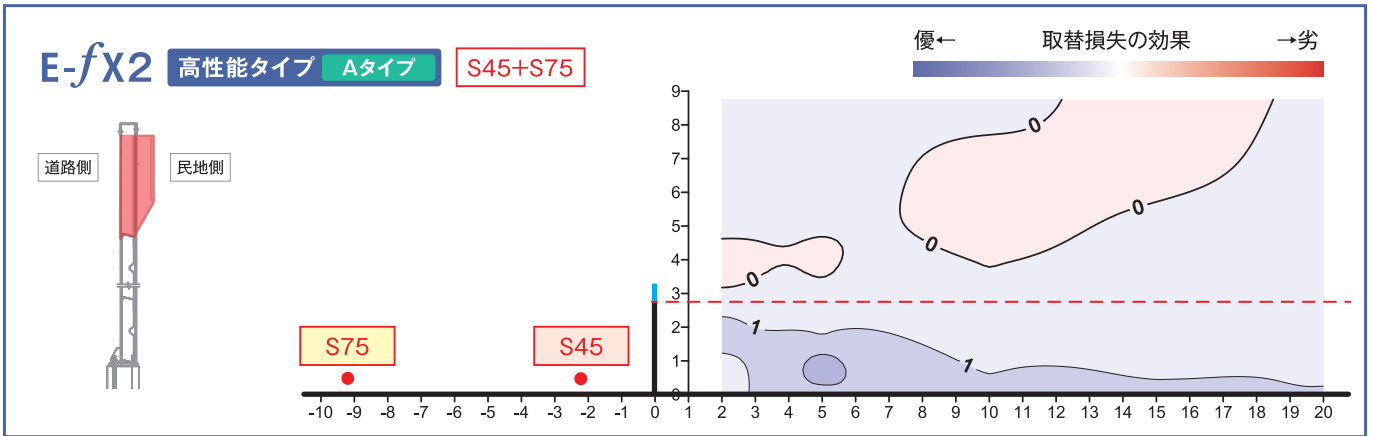
### 受音領域②

開発目標領域

音源と遮音壁上部部（試験体下端部）を結んだ延長線（L2）と遮音壁上部の高さの水平線（L3）に囲まれた遮音壁上部の領域

### 受音領域③

遮音壁上部の高さの水平線（L3）より下部の領域（遮音壁下部）



<https://www.hex-eng.co.jp/>

〒550-0005  
 大阪市西区西本町1-4-1 オリックス本町ビル  
 tel. 06-6110-7200(代表) fax. 06-6110-7201



<https://www.nea-ltd.com/>

本社 〒108-0074  
 東京都港区高輪3丁目5番23号 KDX高輪台ビル7階  
 tel. 03-5421-7520 fax. 03-5421-7530

大阪支社 〒541-0056  
 大阪市中央区久太郎町3丁目1番6号 伊藤佑ビル大阪本町2階  
 tel. 06-6252-7032 fax. 06-6252-7033

